

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記検査項目を新たに受託開始しますので、ご利用いただきたくご案内いたします。

敬具

記

- 受託開始日 2022年6月16日(木) ご依頼分より
- 新規項目内容

「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」の演算法・カットオフ値に対応した項目です。

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存方法	検査方法	所要日数	実施料	基準値	備考
0849	アルドステロン 〔CLEIA〕 /レニン活性比	血漿 1.2	B4、B5	凍結 (14日)	アルドステロン : CLEIA レニン活性 : EIA	3~5日	125点 + 100点	裏面参照	下記参照

*判断料 144点(生化学(Ⅱ)判断料)

※ 基準値は、日本内分泌学会の「原発性アルドステロン症診療ガイドライン2021」によるカットオフ値です。

【関連項目情報】

※ 日本高血圧学会の「高血圧治療ガイドライン2019」に準拠したカットオフ値(アルドステロン/レニン活性比 200以下)をご利用される場合は、「0846:アルドステロン/レニン活性比」をご依頼ください。

■ 検査要項

検査項目名	アルドステロン〔CLEIA〕/ レニン活性比
項目コード	0849
検体量	血漿 1.2 (mL)
容器	B4、B5
保存方法	凍結 (14日)
検査方法	アルドステロン：CLEIA、レニン活性：EIA
所要日数	3～5日
報告範囲	アルドステロン (CLEIA) : 4.0未満、4.0～99900000 (pg/mL)
	レニン活性〔EIA〕 : 0.20未満、0.20～99900000 (pg/mL/h)
	アルドステロン (C) / レニン活性比 : ～99900000

【留意事項】

※ 採血条件は早朝空腹時の安静座位が望ましいが、スクリーニングでは随時座位で行って良い、とされています。

アルドステロン (CLEIA) / レニン活性比 基準値

アルドステロン〔CLEIA〕	(pg/mL)	4.0～82.1
レニン活性〔EIA〕	(pg/mL/hr)	臥位 0.2～2.3
		座位 0.2～3.9
		立位 0.2～4.1
アルドステロン〔CLEIA〕 / レニン活性比		100未満

※ 陽性判定は、活性比 ≥ 200 かつ血漿アルドステロン活性 ≥ 60 pg/mLです。ただし、「ARR境界域」の活性比100～200未満かつ血漿アルドステロン活性 ≥ 60 pg/mLの場合には、暫定的に陽性とされます。

※ 暫定的に陽性の場合、患者ニーズと臨床所見、特に低カリウム血症や副腎腫瘍の有無、年齢などを考慮して、機能確認検査実施の可否を個別に検討する、とされています。